

アロハ イコモマイ！米国陸軍工兵隊ホノルル地区太平洋地域資料館ビジターセンターへようこそ



米国陸軍工兵隊

"我国と国軍に奉仕する"

米国陸軍工兵隊は米国の管轄地域を9つに分け、更に従属の地区として40以上の地区をアジア、ヨーロッパなど世界90カ国以上で展開。各地区は事業計画の監理を行っています。

米国陸軍工兵隊は軍人と民間人の技師と科学者、その他の専門学者が集まり工兵隊の任務を遂行するために協力し、仕事をしています。

業務内容として：

水資源開発：水資源とその環境の開発のための工事。

環境対策：全米、各地域の環境保護及び管理。

インフラ整備：米国軍の任務に必要な施設及び公共建物の建設および管理。

災害対策：世界的災害及び全米、地域に災害が発生した時に緊急対応。

戦争の際：戦時にも臨時の不慮にそなえてエンジニア支援支持。

米国陸軍工兵隊、ホノルル地区、太平洋地域ビジターセンターはランドルフ砲台跡に建てられ1983年に開館しました。その趣旨は、一般市民に米国陸軍及び米国陸軍工兵隊の任務を理解してもらうためです。特に重点を置いたのは太平洋地域の住民及びハワイ市民に影響を与える公共事業や水資源開発、災害等から救助する資料などです。ビジターセンターはワイキキあるにフォート・デルーシー、ランドルフ砲台跡の二階に設けられています。フォート・ランドルフは米国国家歴史登録材に制定され、米国陸軍工兵隊が1906年から1917年の間に真珠湾とホノルル湾を守るために建てられた16の沿岸要塞の一つです。

ホノルル地区

“太平洋のアメリカ技師団”

本部がフォート・シャプターにある工兵隊ホノルル地区はハワイからポリネシア地域を含む、工兵隊最大の面積を占めています。多くの建設事業計画はハワイをはじめパラオ島、アメリカ属サモア島、グアム島、北マリアナ諸島などに及んでいます。

現在ホノルル地区の主な任務は、公共事業、国際および各機関間の支援である。これには貿易港、小船停泊港開発、洪水対策、海岸侵食、沿岸治安等が含まれる。国際及び各機関間プログラムは各地域と協力し平和と安全を保っています。



オアフ島にあるカネオヘカイルア区の洪水対策事業

この事業は防波堤と貯水池及びカネオヘ水流の引導路を作り、当地及び近辺の住民の福祉を実現、ホオマルヒヤ公園が造られました。（ホオマルヒヤはハワイ語でこの地を平和にするという意味があります）

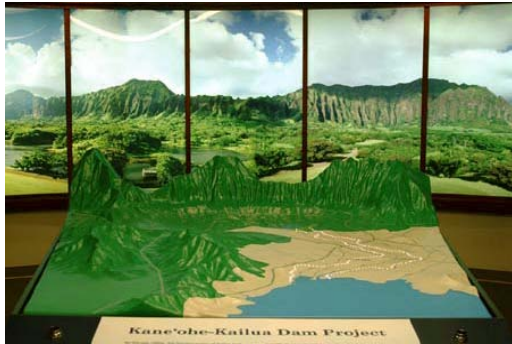


軍隊支援：大きな事業企画は米国陸軍、米国空軍の支援を含みます。

環境サービス：公共事業計画地域や軍施設において絶滅寸前の動植物保護や環境保護に力を入れており、国防省元防衛地 FUDS の管理を行っています。

規制：米国内の水源地と沼湿地帯の保護に関する事業計画の決議考案を審査、分析などを行う。

緊急管理対策：天災や有事の際など、太平洋地域及び米国陸地で発生した非常事態の支援、対応など。



プログラムと案内ツアー

工兵隊のガイドがご案内致します。
ツアーは地区の学童及びグループ団体の案内可能です。 連絡先：(808) 438-2815

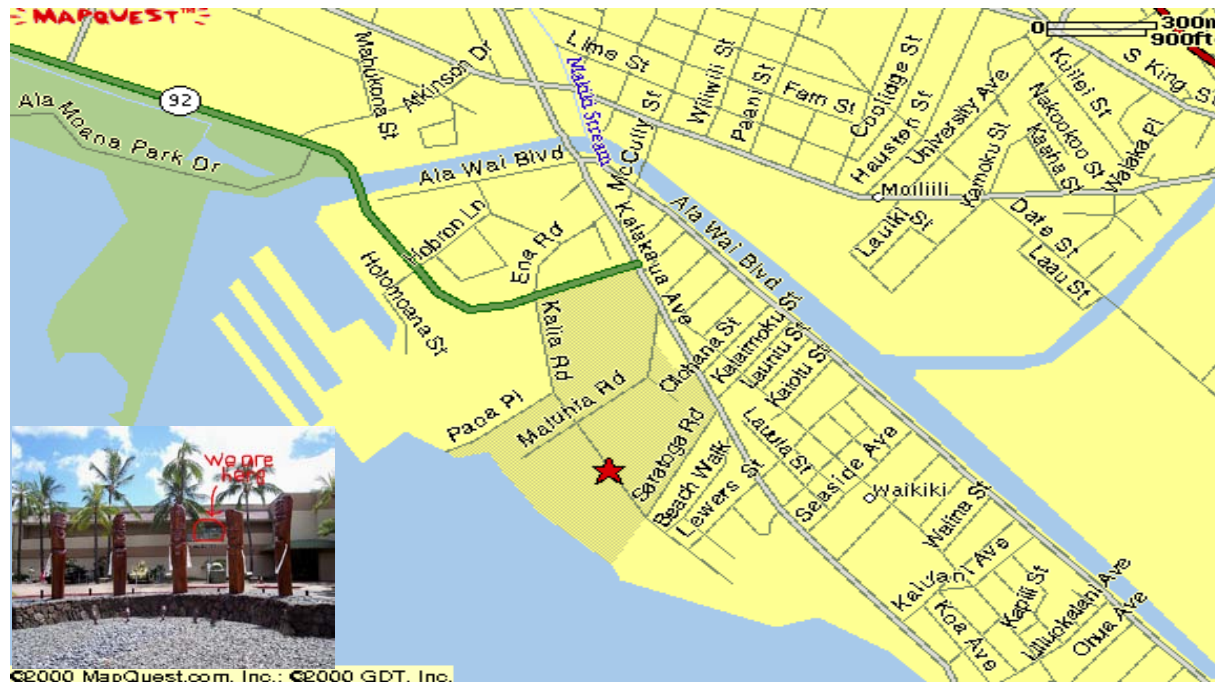
展示品

工兵隊が進行中のプロジェクトや保護、防衛及び保存などの展示を行っています。



入館無料

太平洋地域資料館 ビジターセンター



©2000 MapQuest.com, Inc.; ©2000 GDT, Inc.

太平洋地域ビジターセンターはランドルフ砲台跡の二階にあります。ワイキキのフォート・デルーシーはハレコア・ホテル敷地内にあります。

展示中：

米国陸軍工兵隊 “太平洋のパートナー”

映像と解説により工兵隊が地元政府と協力し、ハワイ及び太平洋地域の水資源の向上と増進を安全な発展と環境整備計画を展示。

ビジターセンターのご案内

住所：2131 Kalia 通り
フォート・デルーシー、ワイキキ
電話/ファックス：(808) 438-2815
<http://www.poh.usace.army.mil>

開館時間：

火曜日～土曜日：午前9時～午後5時
(日曜、月曜、米国祭日は休館)